「いのち彩る里　飯南町」

いーなん

飯南町広報（いいなんちょう）　平成26年5月20日 No.113

持続可能な
地域づくりに向けて

田植えに挑戦！
（頓原小学校田）

iinan public relations magazine
5月号

持続可能な地域づくりに向けて

中山間地域の集落は、人口減少と少子高齢化の進行に伴い、生活交通手段の不足をはじめ、空き家の増加・耕作放棄地の増加など、コミュニティ機能の低下が危惧されています。こうした現状のなか、島根県中山間地域活性化計画では「公民館等の範囲を基本単位とした地域運営の仕組みづくり」を推進しており、飯南町においては「住みよい地域創造事業補助金」を平成24年度に創設し、町内5地区の地域活性化に向けた取り組みを支援しています。

柚子の加工をする「ゆず舟亭」の皆さん

各地区の取組 ① 谷地区

［平成24年～］

谷地区では、交流拠点施設「谷笑楽校」の来校者を今後一層増加させていくため、地域でとれる柚子やブドウの加工品開発、バイキング給食の試行、また、ヤマメの養殖研修など、地域の特色を活かした収益事業の展開を目指すとともに、情報発信の充実や交流活動の実施などにより、さらなる地域活性化を図っています。

集落支援員　澤田定成さん

谷地区では、谷自治振興会と自発的に参加された会員さんで構成する「まげな谷づくり」の会を中心に各活動が進められてきました。

最終年を迎え活動のまとめと事業の総括、次への展開に向けての支援をしていきたいと思います。

各地区の取組 ② 志々地区

［平成25年～］

織する「わっしょい志々会」の代表者などで組立ち上げました。委員の勉強会や住民座談会において、意見交換を行った結果、志々地区の抱える課題のなかでも、特に次の2つについて取り組みを実施していきます。

①高齢になっても安心して暮らせる取り組み

②若い人が生計を立てられる取り組み

集落支援員　伊藤志津江さん

暮らしの基地『志々』が好きです！私たち、田舎の暮らしは『有縁社会』、無縁社会に比べて煩わしいことも多々ありますが、四季の移ろいの中や人との関わりの中で、自分たちの暮らしを育てていく楽しみがあります。田舎に住む私たちが、ふるさとをもっと、楽しんで、愛し、誇りに思い、その思いを表に出していくことが必要です。安心、安全に暮らせる地域、そして、人が来る・帰る地域にする。みんなの知恵と力が出し合えるようネットワーク作りに努力します。力・知恵・情報をよろしくお願いします。

150本の桜の植樹を行いました

各地区の取組 ③ 来島地区

［平成25年～］

来島地域課題等検討会議を設置し、地域在住の18歳以上を対象としてアンケート調査を実施しました。今後、この調査結果を参考に地域づくりに取り組んでいきます。また、地域福祉の充実および各自治振興協議会の活動支援など、来島地区での暮らしを未来に継承していくための取り組みを実施していきます。

各地区の取組 ④ 赤名地区

［平成25年～］

赤名地域まちづくり連絡会が実施主体となり、存続が危ぶまれている伝統文化の継承活動を行っています。地元に伝わる赤名小唄復活に向けた研修や、盆踊りの継承活動、また、歴史史跡の保存活動により、地域の賑わいを創出し交流人口の増加を目指しています。

集落支援員　山下弘一さん

赤名地域に古くから伝えられている伝統文化の掘り起こしや歴史史跡の保存により、陰陽の玄関口として栄え、文化の交流地点であった赤名の歴史を後世に伝えていくため、今年度は地元の唄である赤名小唄の復元と盆踊りのくどきの育成をはかり、老若男女が集い、盆にはふるさとに帰ってみたくなる地域づくりの第一歩にしたいと思っています。

地域の課題を洗い出します

各地区の取組 ⑤ 頓原地区

［平成25年～］

各自治会の代表者などで組織する「住みよい地域　頓原会議（プロジェクト頓原）」を立ち上げ、頓原地区が抱えている問題のなかでも喫緊の課題である①中高年者（高齢者）の生活支援事業と②国道54号線沿線地域の活性化事業に、各関係機関と連携しながら取り組んでいきます。住みよい地域づくりを目指し、持続可能な仕組み・システムの確立にむけて、地域の活性化につながる事業を試行・検証していきます。

飯南町住みよい地域創造事業

［事業の概要］

公民館の範囲を基本単位として、将来にわたって持続可能な地域運営の仕組みづくりや課題解決に向けた取り組みなど、地域の活性化に繋がる事業を支援します。

［事業期間］

平成24～27年度

■お問い合わせ

企画財政課　電話７６－２８６４

［交付対象経費など］

- １地区につき、１年度あたり事業費300万円以内（50万円未満のものを除く。）
- 調査費用、活動経費、調査又は活動のために要する謝金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料、その他
- 事務的経費・人件費は対象外（地区に専属の人役を配置する場合は、地域おこし協力隊、集落支援員等の制度を活用）

IINANチャリ部発足

4/19 土

チャリンコ最高!

国道54号サイクリングロード構想がなる中、飯南町内にもサイクリングが楽しめるコースの探索や、町内のサイクリング人口の増加を目的とした「IINAN チャリ部」が発足しました。

発足日の当日は、頓原道の駅を出発し、町内の景色や、走って楽しいコースを探しながら55キロの距離を走りました。

今後もサイクリングイベントを開催される予定ですので、興味のある方は参加してみませんか。

春のウォーキング大会

4/20 日

桜を見ながらウォーキング

春の訪れを感じながら歩く「とんばら歩こう会」主催による春のウォーキング大会が開催されました。

今年のウォーキング大会は、「とんばら街歩き」と題し、街中のお寺や石碑、地名の由来などを、頓原公民館の解説のもと歩きました。

参加した皆さんには、街中にある新たな地域・観光資源の発見や勉強にもなり、楽しいウォーキングとなった様子でした。

国盗り綱引き大会

4/20 日

最後はみんなで仲良く記念写真

出雲の国（飯南町）と備後の国（三次市布野町）がお互いの領地をかけて争う「第7回国盗り綱引き大会」が開催されました。

この催しは県境を挟んで隣接する「赤名地域まちづくり連絡会」と「布野町まちづくり連合会」が、交流と地域活性化を目的に赤名峠頂上で開催しています。

近年は、天候に恵まれず体育館で行われていましたが、今年は2年ぶりに赤名峠で開催されました。

当日は、小雨の降るあいにくの天候でしたが両国とも寒さを感じさせない熱い戦いが繰り広げられました。

スポーツ少年団や消防団同士の対決など計6試合を行った結果、出雲の国は2勝3敗1引き分けで健闘しましたが惜しくも敗れました。

応援にも熱が入ります

みんなの力で勝利を目指せ!

谷間の楽校 自然と遊ぼう

4/27 日

ガイドさんと一緒に山菜を探します

春の谷地区を散策しながら山野草や歴史文化ついて学ぶ谷公民館主催の催し「谷間の楽校　自然と遊ぼう」が谷笑楽校で開催されました。

ガイドには谷地区出身のラブリーふるさと自然塾の三東崇昇塾長を迎え、山菜や野草を摘みながら植物について勉強したり、谷八幡宮では谷の歴史について勉強したりと、参加された皆さんは、興味深そうにガイドさんの話に耳を傾けていました。

散策後には、採ったばかりの山菜を天ぷらや地元料理にしたり、青空の下で山菜巻き巻きパンを自分たちで焼いたりするなど、子どもたちは春を満喫していました。

今年は、町外からの参加者も多く、過去最多の参加者となり、谷地区を感じ学んでもらう良い機会となりました。

上手に焼けたかな～

多くの参加者で賑わいました

ちびっこ集まれ～

5/3 土 ～ 5/5 月

夢中で金魚を追っています

たくさんの子どもたちが集まってくれました

毎年ゴールデンウィークの期間中に子どもたちに楽しんでもらおうと、志津見のうぐいす茶屋周辺を会場にGWイベント「ちびっこ集まれ～」が開催されました。

志津見地区の住民で組織する（有）志都の里が主催し、期間中には町内外から約1200人が訪れました。

うまいもんコーナーの杵つき餅の実演販売では、子どもたちも「よいしょ」と掛け声をかけながら餅つきを応援していました。

また、いっぱい遊ぼうコーナーでは、ヤマメの釣り堀や金魚すくい大会、ラジコンコーナーなどで、楽しそうに遊ぶ子どもたちの笑顔であふれていました。

ヤマメの釣り堀は今年も大人気

ごみの出し方のお願い

①資源ごみになる『食べ物・飲み物が入っていた容器(ビン・カン)』はきれいに洗ってだしましょう。
※入浴剤の容器は資源ごみではありませんのでご注意ください。
②資源ごみとして出された新聞紙の中にチラシ等が紛れていることがありますので、区分してください。
③袋にはきちんと名前を書いて出しましょう。

ごみの出し方については、再度「家庭ごみの分け方・出し方」をご確認ください。(いいしクリーンセンターHPにもあります。)

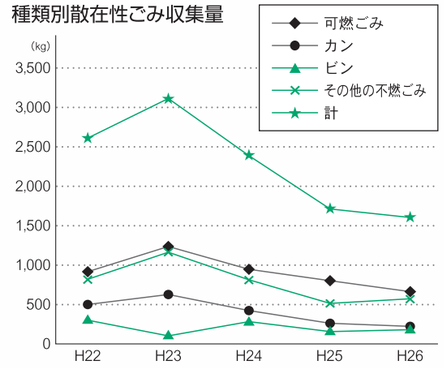
■お問い合わせ
いいしクリーンセンター
電話72・9217
住民課
電話76・2213

収集できない理由	件数
氏名の記載無し	23
直接持ち込みが必要	7
袋の間違い	24
ごみの出し方の間違い	503
ごみ袋を2重にしている	5
収集後の後出し	1
容量を超えている	9
地区外	0
その他	11
計	583

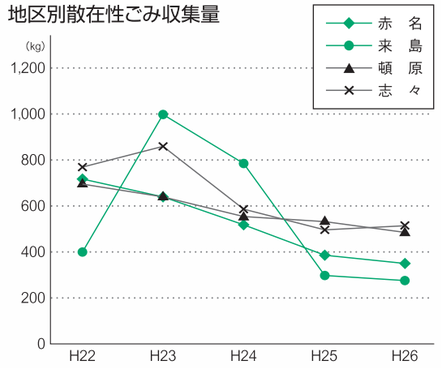
(H25.4～H26.3)

平成26年度散在性ごみ収集活動集計表

種類別散在性ごみ収集量



地区別散在性ごみ収集量



平成26年度の特徴
全体的には減少しました。今後も、美しい町づくりに自治会においてもご理解、ご協力いただきますようお願いします。

種別	H22	H23	H24	H25	H26
可燃ごみ	930	1,170	950	780	640
カン	500	660	450	280	220
ビン	340	120	290	170	170
その他の不燃ごみ	820	1,140	780	490	570
計	2,590	3,090	2,470	1,720	1,600

その他の不燃ごみには、特定家電製品70kg(テレビ4台)を含む。
このほかにタイヤ20本、バッテリー1個、消火器1本。

地区名	H22	H23	H24	H25	H26
赤名	720	620	520	390	340
来島	400	1,000	790	300	270
頓原	710	620	570	530	480
志々	760	850	590	500	510
計	2,590	3,090	2,470	1,720	1,600

風しんのワクチン接種を無料で実施します

現在、風しんが全国的に流行しており、妊娠中(特に妊娠初期)の女性が感染すると、赤ちゃんが難聴や心疾患等を持って生まれてくる(先天性風しん症候群)場合があります。

町ではその対策として、次の対象者の方について、平成27年3月末まで無料で風しん予防ワクチンの接種が受けられるようにしました。

対象者
飯南町に居住する①～③いずれの方
①妊娠を予定又は希望している方
②妊娠を予定又は希望している女性の夫
③妊娠している女性の夫(婚姻関係を問わない)

ワクチン接種を希望される場合は、事前に保健福祉課へお問い合わせください。
※接種は、飯南病院と来島診療所で行い、6月から実施いたします。
飯南病院及び来島診療所以外の医療機関での接種についても、接種費を助成いたします。

■お問い合わせ
保健福祉課
電話72・1770

「まちづくり条例制定に関するアンケート」の集計結果について

「飯南町まちづくり条例」策定にあたり、町民の皆さんのご意見をお聞きして条例策定の資料とするため、20歳以上の町民1700名を無作為に抽出しアンケート調査を実施しました。回答者数は580名で、回収率は34・1%でした。

今回は、その集計結果の一部をご紹介します。

まちづくり条例制定に向けた取り組みに対して6割以上の人が「知らなかった」と回答しており、特に若年層、女性の認知度が低い傾向にありました。

また、町政に参加したことのない理由として「どんな活動が行われているか知らない」と多くの方が回答していたことからも、町政に関する情報提供が不十分と感じている傾向が強く見られました。

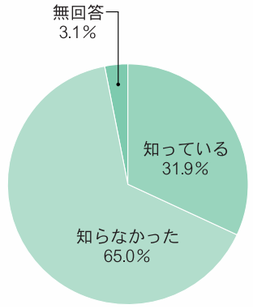
このアンケートでいただいたご意見は、今後の条例の検討に活かしていきます。

なお、アンケート集計結果の詳しい内容は、町のホームページに掲載しています。

■お問い合わせ
企画財政課　企画担当
電話76・2864

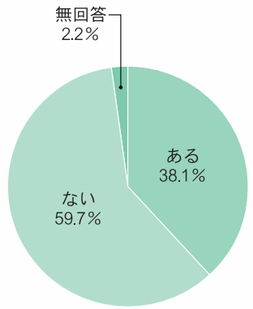
1. あなたは、「飯南町まちづくり条例」づくりをはじめていることをご存知でしたか。

	回答数	構成比
知っている	185	31.9%
知らなかった	377	65.0%
無回答	18	3.1%
計	580	100.0%



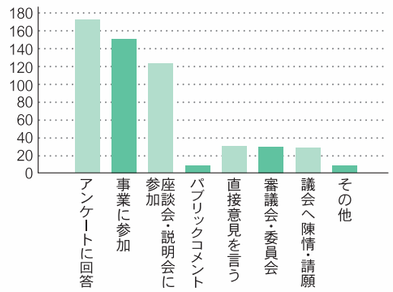
2. あなたは、今までに町政に対して意見したり、行政活動に参加したことはありますか。

	回答数	構成比
ある	221	38.1%
ない	346	59.7%
無回答	13	2.2%
計	580	100.0%



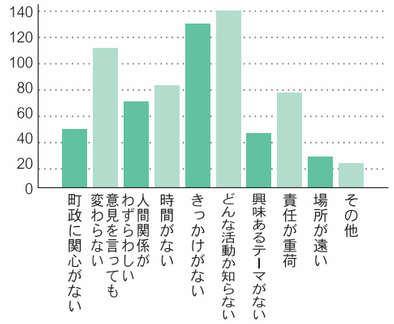
3. あると答えた方　どのような形で参加しましたか。
(あてはまるもの全てに○)

	回答数	構成比
アンケートに回答	173	30.8%
事業に参加	154	27.4%
座談会・説明会に参加	124	22.1%
パブリックコメント	7	1.2%
直接意見を言う	35	6.2%
審議会・委員会	33	5.9%
議会へ陳情・請願	29	5.2%
その他	7	1.2%
計	562	100.0%



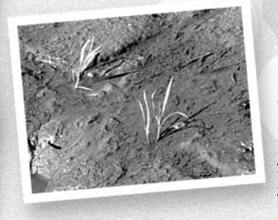
4. ないと答えた方　参加したことがない主な理由は何ですか。
(3つまで○)

	回答数	構成比
町政に関心がない	50	6.5%
意見を言っても変わらない	115	14.9%
人間関係がわずらわしい	74	9.6%
時間がない	84	10.9%
きっかけがない	132	17.1%
どんな活動か知らない	140	18.1%
興味あるテーマがない	47	6.1%
責任が重荷	79	10.2%
場所が遠い	29	3.8%
その他	22	2.8%
計	772	100.0%



カエルもびっくり

私が植えたのは調査対象外の田んぼでした。なんでかな？



中山間地域研究センターでは昭和58年から毎年同じ日に田植えをし、その年の水稲の生育状況を調査しています。20年前と比べると出穂期が早くなっているとか気象条件の変化や作況の良否を知るための大切な調査です。

この日は豊作を期待して、所長はじめ、センター職員総出で行う恒例の行事になっており赤名圃場の風物詩？です。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

今年も5月8日です。

●中山間地域研究センター
電話0854・76・2025
●ホームページ
http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/

俳句

琴峯華俳句会　創立満七十五周年記念会員作品

燕来る町に一軒の衣料店　安部　豊枝
遠廻りして夕桜愛でにけり　石田シヅカ
子も孫も集ひて狭き花莚　垣内　良野
自転車の生徒の列に花吹雪　政本　進美
菜の花の闇に灯らぬ家二軒　源　雨光
山笑ふ「伎自麻」てふ名の新句集　森　征子
佇めば晶子想ひし花吹雪　八嶋　敏江
花衣脱げば農婦の顔となる　垣内　峯雅

短歌

赤名短歌会　四月詠草

花びらの向きそれぞれに散りてくる十日余りを乱れず咲きて　岩佐　恒子
暮れなずむ春の夕べを早ばやと戸締りをする独りの十日　本間　麗子
散る花を止めむが如く雪の積む四月始の明けやらぬ朝　清原　豊明
降りしきる四月の雪の無惨さよ咲きそむ櫻花にすべなくおりぬ　吉川　暎子
鶯の声近く来て思わずも襟を正しつ法要の朝　澤田久美子
地に低く生ふるはいぬのふぐり草風のひかりにいちはやく咲く　石田フクエ
大空を燕は身軽に飛び交ひて鶯は啼けり法を聞けよと　三島　久恵
ずぶ濡れの老女を友と救いあぐる暖をとりつつ救急車待ちわぶ　澤田　勝登
山里にたどたどしくも鶯の声わたりゆき春咲かんとす　烏田　勝信
「宵のうち」消えてしまった予報のことば懐かしみをり老女が三人　源　光子
今年又櫻に雪が降り積もるあまたのつぼみここを耐えてね　門所　詠子
月明りに白く浮かびて櫻花得した気分に残業終える　星野　敦子
満開の白梅の花に春の雪朝の日に照りいのち煌めく　中村三四二

生きがい対
保健 医療 介護 福祉
推進センター

●飯南病院　電話72・0221　●来島診療所　電話76・2309　●保健福祉センター　電話72・1770

飯南病院便り　五月病について

新年度が始まり2ヵ月が経過しようとしています。この時期は仕事や学校での新生活や転居などで環境が変わり、最初のうちは張り切っていたのに5月の連休明け頃から、なんとなく気分が落ち込む、疲れやすい、仕事や勉強、家事などに集中できない、眠れないといった状態に陥ること、これがいわゆる「五月病」と言われています。

「五月病」の多くは一過性の症状であり、適度な休息などで改善されることがほとんどです。「五月病」は正式な医学用語ではありません。医療機関では「適応障害」「軽度のうつ」といった診断名がつけられることもあります。

「五月病」の症状

「五月病」の対応策

①身近な人と会話をする
家族や友人などとのコミュニケーション（会話）を大切にしましょう。悩みを話すことでストレス解消になります。

②栄養バランスのとれた食事
食事は一品で済ませるよりも、「主食・主菜・副菜」を組み合わせるよう意識してください。食事も1人で食べる「孤食」はなるべく避けましょう。

③専門機関に相談
会社や仕事が苦痛に感じるなど、仕事に支障が出るような重症の場合は早めに相談しましょう。

●飯南町立飯南病院心療内科
電話72・0221
●飯南町保健福祉センター
電話72・1770
●雲南保健所　健康増進課
電話42・9642

保健福祉センター便り

5月31日　世界禁煙デー
5月31日～6月6日　禁煙週間
テーマ「オールジャパンで、たばこの煙のない社会を」

たばこを減らすことで、命を守ることを目的とし、禁煙および、受動喫煙の防止を呼びかけていきます。

飯南町では、昨年度成人式に禁煙の呼びかけにお邪魔しました。

雲南市、奥出雲町と比べて、たばこを吸っている方の割合が多かったです（男性で8割）。

全国的には喫煙する人の割合は減っていますが、女性でたばこを吸う方の割合は、減っていません。

たばこの煙は自分だけではなく、身の回りにいる人の健康にも被害を及ぼします。

「まず一服」をやめるコツ
・目覚めの一服を吸っていたなら
⇒起きてすぐの行動を変えましょう！顔を洗う、水を飲むなど
・食後の一服を吸っていたなら
⇒歯を磨いてスッキリする、早めに席を立つなど
・お酒を飲むときに吸っていたなら
⇒喫煙者の隣は避けましょう！

禁煙したい、でも方法がわからないという方は、保健師までご相談ください。（電話72・1770）

放送大学10月生を募集しています

放送大学では平成26年度第2学期(10月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

資料は無料となっておりますので、お気軽に放送大学島根学習センターまでご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。

●**大学説明会**(出雲会場)
日時　7月6日(日)13時～14時半
場所　出雲中央図書館2階会議室

■お問い合わせ
島根学習センター
電話0852・28・5500

自死遺族のための相談会を開催しています

自死によって大切なご家族を亡くされた後、相続や借金等の法的な内容を含む様々なトラブルに巻き込まれる場合があると言われています。

法律の専門家(司法書士)と心と体の相談センタースタッフが相談に応じます。

相談をご希望の方は、前日までに心と体の相談センターに電話でお申し込みください。

相談費用　無料
申込方法　予約優先
開催日　7月5日(土)
時間　14時から16時
(受付13時30分から)
場所　いきいきプラザ島根
(松江市)

■お問い合わせ
自死遺族相談ダイヤル
(心と体の相談センター)
電話0852・21・2045

雲南警察署の代表電話番号が変わります

6月1日(日)から雲南警察署の代表電話番号が0854・45・0110に変わります。

なお、現在の電話番号(45・9110)については、変更後も利用できますが、つながりにくくなることがありますので、ご注意ください。

土砂災害に注意してください

これから梅雨の時期をむかえ、がけ崩れや土石流等の土砂災害が発生するおそれがあります。土砂災害から身を守るため、早めの避難を心がけてください。

雨が止んだ後も、地盤がゆるみ土砂災害の危険性が高まっています。がけ地などから離れた部屋で過ごすようにし、2階などで就寝するよう心がけてください。

※がけ地や渓流の異状を発見した場合は、速やかに役場や県土木整備事務所へご相談ください。

■お問い合わせ
総務課／電話76・2211
雲南県土整備事務所
電話0854・42・9587

ふくしの就職フェアしまねを開催します

県内の福祉サービス事業所の採用担当者による面接相談会を行いますので、福祉の職場で働きたいと考えている方は、ぜひご参加ください。
(事前申込み不要・参加費無料)

●**松江会場**(いきいきプラザ島根)
7月5日(土)12時30分から16時

●**出雲会場**(朱鷺会館)
7月6日(日)12時30分から16時

●**浜田会場**(いわみーる)
8月10日(日)12時30分から16時
※各会場託児助成有(要事前予約)

■お問い合わせ
社会福祉法人島根県社会福祉協議会(島根県福祉人材センター)
電話0852・32・5957
http://www.shimane-fjc.com/

年金の受け取りなどの仕組みが一部変わりました

これまでは、亡くなった方によって生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に遺族基礎年金が支給されていました。

平成26年4月からは「**子のある夫**」にも遺族基礎年金が支給されます。

■お問い合わせ／住民課町民生活担当　電話76・2213

定期専門相談を行っています

雲南保健所では専門相談員による定期相談を開催しています。ご家族や関係者の方からの相談にも応じています。お気軽にご相談ください。

●**こころの健康&もの忘れ相談**
日時　6月11日(水)13時から15時

●**アルコールによる困りごと相談**
日時　6月16日(月)13時から15時

会場はいずれも雲南保健所です。

■お問い合わせ
雲南保健所健康増進課
電話0854・42・9642

〈今月の人権標語〉
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

「ありがとう」心の言葉を声にして

来島小五年　塚本　真央(まなか)　さん
保護者　塚本美由紀　さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

司法書士無料法律相談を開催します

島根県司法書士会の司法書士が、遺産相続や遺言、不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローンの返済、悪徳商法、会社の登記、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理など、様々な法律相談に応じます。

予約不要ですが、予約されていない方はお待ちいただく事があります。

●**出雲会場**
(今市コミュニティセンター)
日時　6月21日(土)13時から17時

●**掛合町会場**
(掛合まめなかセンター)
日時　6月22日(日)13時から17時

■お問い合わせ
司法書士総合相談センター
電話0120・114・234
(受付時間　平日12時30分から15時30分)

保育士修学資金貸付事業を実施しています

島根県では、保育士確保のために、「保育士修学資金貸付事業」を実施しています。

要件
平成26年度に保育士養成施設に入学した学生であって、卒業後県内の保育所等に勤務しようとする者

貸付利子　無利子

貸付期間　2年間

返還免除
卒業後保育士登録し、県内の保育所等に5年間勤務した場合全額免除

貸付額
月額50000円

■お問い合わせ
島根県社会福祉協議会
生活支援部福祉資金係
電話0852・32・5996

すこやかに

4月届出分

新生児

届出人	地区
難波　心花(こはる)ちゃん	祐規(下赤名)
竹田　幸希(こうき)ちゃん	和希(頓原)
山田　朔也(さくや)ちゃん	弘幸(野萱)
大江　さくら(こうしろう)ちゃん	基博(川東)
瀧尻　光志朗ちゃん	恵二(都加賀)

やすらかに

4月届出分

お名前

	親族	地区
盛政　信夫様	聡(川東)	(91)
後長　民子様	文男(角井)	(58)
景山　庄三郎様	基弘(獅子)	(91)
藤村　ミサヲ様	明男(上赤名)	(90)
藤谷　喜美枝様	眞樹(谷)	(90)
面坪　浪子様	治隆(上赤名)	(101)

今月の表紙

頓原小学校の5・6年生の児童が、昔ながらの手植え作業による田植えを体験しました。

子どもたちは「どろんこだけど楽しかった」「秋の収穫が楽しみです」などと笑顔を見せていました。

まちのスケジュール

2014年　平成26年　6月分

教育　健康・保健　文化・体育　その他

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 健 子育て支援センター「ほっと。Café」（来島保健センター） 他 図書館巡回図書（赤来地域）	5 教 雲南市・飯南町中学校総合体育大会（雲南市）〈～6日〉 健 乳児健診（保健福祉センター）	6	7 教 出雲地区吹奏楽祭（三校合同参加 出雲市民会館）
8 他 ポピー祭（東三瓶フラワーバレー）	9	10 教 保育公開日（来島・さつき保育所）	11 健 子育て支援センター「ほっと。Café」（来島保健センター）	12 他 消防団員部隊訓練（頓原町民グラウンド） 教 雲南市・飯南町中学校陸上大会（雲南市） 教 授業公開日・三世代体験活動（志々小学校）	13 教 保育公開日（桜ヶ台保育所）	14 他 泥おとし神楽共演大会（谷体育館）
15	16 教 飯南町青少年育成会議研修会（赤名農村環境改善センター）	17	18 健 子育て支援センター「ほっと。Café」（来島保健センター）	19 教 保育公開日（赤名保育所） 教 授業公開日（来島小学校）	20	21
22	23	24 文 飯南町音楽鑑賞会（頓原・赤来中学校）	25 健 子育て支援センター「ほっと。Café」食講座（来島保健センター） 他 図書館巡回図書（赤来地域）	26 教 飯南町人権・同和教育講演会（みせん）	27	28
29	30	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	6日（金）9日（月）
赤名	2日（月）　4日（水） 20日（金）23日（月）
来島	12日（木）13日（金）

資源物

収集地域	収集日
頓原	18日（水）
赤来	25日（水）

金属類・粗大物　ガラス類

収集地区	金属類・粗大物 収集日	ガラス類 収集日
頓原連担地	23日（月）	9日（月）
八神連担地	25日（水）	11日（水）
頓原・八神連担地以外	24日（火）	10日（火）
赤名連担地	16日（月）	2日（月）
来島連担地	18日（水）	4日（水）
赤名・来島連担地以外	17日（火）	3日（火）

［頓原地域］電話72・1401［赤来地域］電話76・2441
※決められた日時をお守りください。

［いいしクリーンセンター］電話72・9217

●町の人口5,313人（前月比＋10人）●男性2,480人●女性2,833人●世帯数2,122戸　H26.5.1 現在

広報いーなん5月号

小さな田舎（まち）からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町

発行／飯南町　編集／総務課　〒690-3513 島根県飯石郡飯南町下赤名890　電話（0854）76-2211（代）　FAX（0854）76-2221　http://www.iinan.jp/